

令和7年度 スクールポリシー

～「入学したい・入学させたい」学校をめざして～

沖縄県立宮古工業高等学校

【校訓】

敬 愛・・・いつでも人を敬い、人を愛し、親しみの気持ちを持って接すること。

自 主・・・自分自身の意志や力で、判断、行動し実行すること。

創 造・・・自分の力で、他にない新しいものを創り出すということ。

【学校教育目標】

- (1) 専門的な知識・技能及び技術の修得と資格取得を推進し「将来のスペシャリスト」をめざし自主的・主体的に学び「確かな学力」を有する社会に貢献できる人材を育成する。
- (2) 『凡事徹底』を推進し、教育活動全体を通して、自他を敬愛できる豊かな人間性の育成により個性の伸長を図り、未来を創造し自己実現のできる人材を育成する。
- (3) 教育活動全体および地域や家庭との連携により、「生きる力」を育み、心身ともに健康な人材を育成する。

【学校教育方針】

(1) 目指す学校像

①生徒が「安心して、楽しく学べる学校」

学校の主役である生徒にとって、毎日の学校生活が楽しく、居場所のある学校生活が送れるように教育活動の質の充実に努める。

②教職員が「充実感とやりがいを感じる学校」

すべての教職員が、自己研鑽に励みながら「チーム宮工」として協働体制で充実した校務を推進し、やりがいのある活気ある学校環境づくりに努める。

③保護者・地域から「信頼される学校」

保護者や関係機関と連携を推進するとともに、地域貢献活動を推進し、信頼される学校づくりに努める。その結果、生徒や保護者、地域から入学したい・入学させたい学校づくりをめざす。

(2) 目指す生徒像

「宮工スタンダード」に基づく凡事徹底および職業倫理観および社会人基礎力を兼ね備えた人材を目指します。

- ① 「自律」することができ、心身ともに「自立」できる生徒（自律・自立）
- ② 相互を認め、励まし合い、支え合うことができる「思いやり」のある生徒（敬愛）
- ③ 自らで考え、判断し、何事にも自主的・主体的・協働的に取り組む生徒（自主性・主体性・協働性）
- ④ 自らの可能性を信じ、創意工夫と最後までやり遂げる粘り強い大志を持った生徒（創造）
- ⑤ 「五つの心」を持って、人と接することのできる規範意識の高い生徒
 - 一つ、「おはようございます」という明るい心
 - 二つ、「はい」という素直な心
 - 三つ、「すみません」という反省の心
 - 四つ、「おかげさまで」という謙虚な心
 - 五つ、「ありがとうございます」という感謝の心

【スクールミッション(使命・存在意義)】

1. 専門教育を通じて、自己肯定感の高揚により自己の在り方生き方を考え、地域社会に貢献し活躍するために主体的に進路を選択できる生徒の育成。
2. 地域との連携、協働等を通じて地域の課題を見つけ、解決すべく必要な資質や能力を身につけた生徒の育成。

【アドミッション・ポリシー(入学に向けて求める生徒像)】

「敬愛・自主・創造」を校訓に掲げ、ものづくり産業の担い手、地域に貢献できる人材の育成を目標に様々な教育活動を展開しています。学校生活を通して就職や進学など、自分の進路について考え、目的意識のはっきりした生徒の入学を期待しています。

- (1) 「ものづくり」に関する技術習得や工業・家庭分野に強い興味・関心があり、将来、その分野における技術者等をめざす生徒。
 - ・金属加工等のものづくりや自動車に関する専門知識や技術を習得し、社会で活躍するエンジニアをめざす生徒(自動車機械システム科)
 - ・電気電子技術や情報技術分野に興味関心を持ち、地域社会に貢献できるエンジニアをめざす生徒(電気情報科)
 - ・生活に不可欠な衣・食の分野に興味関心を持ち、フードおよび服飾分野への学習意欲があり生活を豊かにすべく地域に貢献できる人材になることを目指す生徒(生活情報科)
- (2) 凡事徹底(挨拶・身だしなみ・校則やマナーを守る)ができる生徒。
- (3) 自らの将来に明確なビジョンを持ち、高校生として何事にも意欲的に取り組む生徒。
- (4) 自他敬愛の精神で協働しながら学業、学校行事、部活動、学級活動等に積極的に参加し、常に自分を高めようとする生徒。

【カリキュラム・ポリシー(教育方針)】

- (1) 生きる力の基礎を養う普通教科と、社会で活躍するための専門力を養う専門教科をバランス良く編成・実施すると共に、勤労観や職業観を養うキャリア教育を系統立てて教育課程を編成することで、学んだ知識や技術で社会を支える人材としての素養を育成します。
- (2) 「少人数授業」や「朝学」など、個に寄り添った学びで「できる・わかる」を支援し、ものづくりの基礎を教科横断的視点の授業により推進します。
- (3) 課題研究や地域交流活動等での探究活動やキャリア教育を通して、課題を見つけ、主体的・協働的に取り組むことで、解決すべく考え、判断し、実践できる能力を養います。
- (4) ホームルーム活動や学校行事、部活動等を通して、自律的な態度と、相手を思いやる心を育てます。

【グラデュエーション・ポリシー(卒業までに育成したい生徒像)】

職業倫理観および社会人基礎力を兼ね備えた人材を目指します。

- ① 「自律」することができ、心身ともに「自立」できる生徒(自律・自立)
- ② 相互を認め、励まし合い、支え合うことができる「思いやり」のある生徒(敬愛)
- ③ 自らで考え判断し、何事にも自主的・主体的・協働的に取り組む生徒(自主性・主体性・協働性)
- ④ 自らの可能性を信じ、創意工夫と最後までやり遂げる粘り強い意志を持った生徒(創造)